

☆川のゴミにかかわる授業案

荒川夢クラブ

- 1 時間:45分授業
- 2 学習対象:小学4年生以上
- 3 目標:川のゴミの現状と原因を知り、それらを通して身近で日常で何ができるかを考えていくきっかけ作りにする。

4 時間配分:

あいさつ、講師紹介	1分
市内河川、荒川、東京湾、海へ (イラストマップをパワーポイントで)	4分
VTR「たった一つの地球・海と荒川とゴミ」(NHK)視聴	14分
実際の河川ゴミをチェック	4分
動植物と河川ゴミの話 (紙芝居を使用して)	12分
質問タイム	6分
まとめと振り返り	4分

5 授業展開:

- ① 荒川下流域イラストマップをパワーポイントで投影し、学校近い身近な川から荒川本流、東京湾、海へとつながるようすを俯瞰する。
- ②NHKと荒川クリーンエイド共同作成のVTRで、河川ゴミの現状、河川ゴミの発生源、河川ゴミが川、海の生き物たちに及ぼす状況等を視聴する。
- ② 実際の河川ゴミで河川ゴミの現状、河川ゴミの発生源等を見ていく。
- ③ 紙芝居を使用し、さらに河川ゴミが動植物に与えている影響をチェックする。
- ⑤まとめと振り返りで子供たちが足元から日常生活でできることを考えるようにする。

6 用意するもの:

講師:VTR「たった一つの地球・海と荒川とゴミ」(NHK)、紙芝居、
パワーポイントコンテンツ(荒川下流域イラストマップ)、実際の河川ごみ、
学校:ビデオデッキ、PC、スクリーン、ホワイトボード、マグネット、マーカー